

※ 資料区分		※ 受理警察署				(		署)
※ 受理番号		※ 受理年月日			年		月	日
※ 認定証交付公安委員会		※ 認定年月日			年		月	日
※ 認定証の番号		※ 更新年月日			年		月	日

※印欄は記入不要

認定申請書  
~~認定証更新~~

不要文字は二重線で消す

警備業法 ~~第7条第1項~~ 第5条第1項の規定により ~~認定証の有効期間の更新~~ 認定の申請をします。

〇〇年 〇月 〇日

京都府 公安委員会 殿

申請者の氏名又は名称及び住所  
京都市〇〇区△△町1番地1  
□□警備保障株式会社 ㊞  
代表取締役 京都太郎

(フリガナ) 氏名又は名称	シ:カ:ク:シ:カ:ク:ケ:イ:ヒ:ホ:シ:ョ:ウ:(:K:K:)	
住所	京都市〇〇区△△町1番地1	フリガナはカタカナで記入し、濁点は1文字と数える。姓と名は1マス空ける。 なお、株式会社は「KK」、有限会社は「ユウ」と略記する。
電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番	
法人等の種別	1. 個人 2. 株式会社 3. 有限会社 4. 合資会社 5. 合名会社 6. 財団法人 7. 社団法人 9. その他	

(申請者が個人の場合のみ記載)

生年月日	明治 大正 昭和 平成	年	月	日	性別	1. 男	※
	1 2 3 4					2. 女	

(認定証の有効期間の更新の申請の場合のみ記載)

現に有する認定証を交付した公安委員会の名称		公安委員会
現に有する認定証の番号		

別紙1 (1) 当該都道府県の区域内に設けようとする営業所

※ 資料区分		※ 認定証交付公安委員会	
※ 認定証の番号		※ 受理警察署	
※ 警備業者名			

主たる営業所	名称	□□警備保障株式会社		※	
	所在地	京都市○○区△△町1番地1		※	
	電話	(○○○) ○○○ - ○○○○ 番		※	
	設置年月日				
警備業務の区分	警備業務の種別	1号	2号	「設置年月日」の欄は記入不要	
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 3. 空港保安警備業務	4. 施設警備業務 5. その他	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務 4. その他
	主たる営業所で行う予定である警備業務の区分及び種別について、該当する数字を○で囲み、そのうち主として行うものは◎で囲む	◎1	◎4		
	ミヤコシロウ 都次郎			配置状況	◎1 専任 2. 兼任
警備員指導教育責任者	住所	京都市□□区××町2番地2		※	
	電話	(○○○) ○○○ - ○○○○ 番		※	
	生年月日	明治;大正;昭和;平成	年 月 日	性別	◎1 男 2. 女
	選任に係る警備業務の区分	◎1号		2号	3号
その他の営業所	名称			※	
	所在地			※	
	電話	( ) - 番		※	
	設置年月日				
警備業務の区分	警備業務の種別	1号	2号	3号	4号
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 3. 空港保安警備業務	4. 施設警備業務 5. その他	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務 4. その他
	(フリガナ)氏名			配置状況	1. 専任 2. 兼任
	住所			電話	( ) - 番
警備員指導教育責任者	生年月日	明治;大正;昭和;平成	年 月 日	性別	1. 男 2. 女
	選任に係る警備業務の区分	1号		2号	3号
	選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	京都府 公安委員会		※	
	選任に係る資格者証の番号	0:0:0:0:0:0			

別紙1 (2) 当該都道府県の区域外に設けようとする営業所で、当該都道府県の区域内で行おうとする警備業務に係るもの

京都府外に設置している営業所が、京都府内で警備業務を行おうとする場合に、その営業所について記載する。ただし、「当該区域内における警備業務の開始年月日」の欄への記入は不要である。

その他の営業所	名称	□□警備保障株式会社 大阪営業所												
	所在地	大阪府〇〇市△△町1番地1												
	電話	(〇〇〇)	〇〇〇	-	〇〇〇〇	番	※	:	:	:	:	:	:	
	当該区域内における警備業務の開始年月日					年			月			日		
	警備業務の区分	1号			2号			3号			4号			
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務			1. 雑踏警備業務			1. 現金運搬警備業務 4. その他						
		2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他			2. 交通誘導警備業務			2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務						
		3. 空港保安警備業務			3. その他			3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務						
	警備員指導教育責任者	(フリガナ)氏名	オ:オ:サ:カ: :タ:ロ:ウ: : : : : : : : : : :										配置状況	1. 専任
		住所	大阪市□□区××町1番地1											
電話		(〇〇〇)	〇〇〇	-	〇〇〇〇	番	※	:	:	:	:	:	:	
生年月日		明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男				
		1	2	3	4	〇	〇	〇	〇	2. 女				
選任に係る警備業務の区分					1号			2号			3号 4号			
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	京都府 公安委員会													
選任に係る資格者証の番号	0:0:0:0:0:0													
その他の営業所	名称													
	所在地													
	電話	( )		-		番	※	:	:	:	:	:	:	
	当該区域内における警備業務の開始年月日					年			月			日		
	警備業務の区分	1号			2号			3号			4号			
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務			1. 雑踏警備業務			1. 現金運搬警備業務 4. その他						
		2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他			2. 交通誘導警備業務			2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務						
		3. 空港保安警備業務			3. その他			3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務						
	警備員指導教育責任者	(フリガナ)氏名											配置状況	1. 専任
		住所												
電話		( )		-		番	※	:	:	:	:	:	:	
生年月日		明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男				
		1	2	3	4	:	:	:	:	2. 女				
選任に係る警備業務の区分					1号			2号			3号 4号			
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会													
選任に係る資格者証の番号														

別紙1 (3) 当該都道府県の区域外に設けようとする営業所で、当該都道府県の区域内で行おうとする警備業務に係らないもの

京都府外にその他の営業所を設け、当該その他の営業所に係る警備業務が、京都府内で行われない場合に、当該その他の営業所について記入する。記載要領は、別紙1 (1)と同様である。

その他の営業所	名称	□□警備保障株式会社 滋賀営業所												
	所在地	滋賀県〇〇市△△町1番地1												
	電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番												
	警備業務の区分	1号			2号			3号			4号			
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務			1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他			1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務			4. その他			
	警備員指導教育責任者	(フリガナ)氏名	シ:カ:タ:   :   タ:ロ:ウ:   :   :   :   :   :   :   :									配置状況	1. 専任 2. 兼任	
		住所	滋賀県〇〇市××町1番地1											
	電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番												
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男 2. 女				
	選任に係る警備業務の区分	1号			2号			3号			4号			
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	京都府 公安委員会													
選任に係る資格者証の番号	0:0:0:0:0:0:0													
その他の営業所	名称													
	所在地													
	電話	( ) - 番												
	警備業務の区分	1号			2号			3号			4号			
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務			1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他			1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務			4. その他			
	警備員指導教育責任者	(フリガナ)氏名	:   :   :   :   :   :   :   :   :   :									配置状況	1. 専任 2. 兼任	
		住所												
	電話	( ) - 番												
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男 2. 女				
	選任に係る警備業務の区分	1号			2号			3号			4号			
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会													
選任に係る資格者証の番号	:   :   :   :													

別紙2 (申請者が法人の場合のみ記載)

※ 資料区分

代表者	(フリガナ) 氏名	キョウト、タロウ 京都 太郎										
	住所	京都府〇〇市××町3番地3										
	電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番										
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男	※	
	1	2	3	4	〇	〇	〇	〇	2. 女			
役員	役職	1. 取締役又は執行役 2. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他										
	(フリガナ) 氏名	キョウト、ハナコ 京都 花子										
	住所	京都府〇〇市××町2番地2										
	電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番										
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男	※	
		1	2	3	4	〇	〇	〇	2. 女			
役員	役職	1. 取締役又は執行役 2. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他										
	(フリガナ) 氏名	キョウト、イチロウ 京都 一郎										
	住所	京都府〇〇市××町2番地2										
	電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番										
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男	※	
		1	2	3	4	〇	〇	〇	2. 女			
役員	役職	1. 取締役又は執行役 2. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他										
	(フリガナ) 氏名											
	住所											
	電話	( ) -										
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男	※	
		1	2	3	4				2. 女			

役員の数4名以上である場合には記載欄が不足するので、別紙として同様の記載欄を必要数設けたものを作成して添付する。

記載要領

- ※印欄には、記載しないこと。
- 不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと(「警備業務の区分」欄及び「警備業務の種別」欄については、2以上の区分又は種別の警備業務を行う場合には、該当する数字すべてを○で囲むこととし、そのうち主として行うものについては、◎とすること。)
- 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 営業所ごとの「警備業務の区分」欄及び「選任に係る警備業務の区分」欄中の「1号」とは法第2条第1項第1号の警備業務の区分を、「2号」とは同項第2号の警備業務の区分を、「3号」とは同項第3号の警備業務の区分を、「4号」とは同項第4号の警備業務の区分をいう。
- 「警備業務の種別」欄中の「現金運搬警備業務」とは、貴重品運搬警備業務のうち現金の運搬に係るものをいう。その他の用語の意義については、警備員等の検定等に関する規則(平成17年国家公安委員会規則第20号)第1条を参照すること。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。